

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職員一人ひとりのケアの力量や接遇能力の向上が必要。	職員一人ひとりのスキルアップに努める。	部署会議や勉強会で日頃のケア方法の見直しや身につけておかなければいけない知識を全職員が習得する。	6ヶ月
2	23	入居者一人ひとりの思いや要望を把握し、柔軟な支援が必要。	入居者一人ひとりの思いに寄り添ったケアを行う。	普段のケアの中で一人ひとりのニーズを知り、ニーズに沿った支援を行う。 一人ひとりのニーズを全職員で把握する。	6ヶ月
3	33	入居者の高齢化とADLの低下により重度化している。	重度化に向けての終末支援の充実を図る。	看取りについての勉強会を行う。医師、看護師、介護士協働で終末期ケアに向けて取り組む。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。